

「研究機関/研究者」 下越技術支援センター 本多 章作

「委託元」 アイテック株式会社

## ■ 目的

トランス製造用巻線機の数値表示回路を改良して部品点数と配線数を削減し、装置の簡素化と製造コストの低減を図る。

## ■ 研究内容

- 1 数値表示回路の設計
- 2 制御用マイコンプログラムの開発

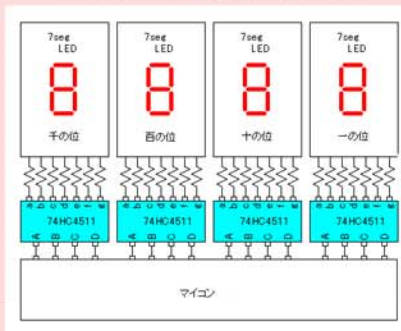
## ■ 研究成果

数値表示回路をスタティック点灯方式からダイナミック点灯方式に変更することにより、部品点数と配線数を大幅に削減した。

## ■ 成果の展開

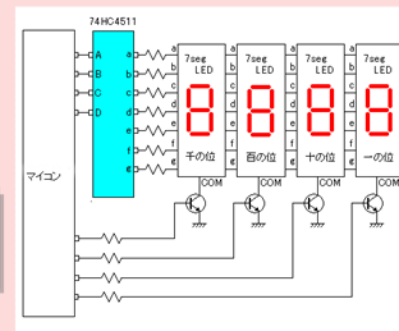
本研究の成果は、マイコン応用装置の設計開発に関する技術蓄積となり、今後、マイコン応用装置の開発支援に役立つものと考えられる。

### スタティック点灯方式



数値表示器の駆動回路を改

### ダイナミック点灯方式



数値表示器ドライバIC(青色部)の部品点数を削減

### 用語解説

ダイナミック点灯方式とは:

複数の数値表示器(7セグメント)を同時に点灯せず、点灯する表示器を1桁ずつ順番に切り替える制御方式。高速に切り替えることにより同時に点灯しているように見える。